



浜名湖畔ウォーク(新居関所~ガーデンパーク)

2026.03.22 10km 短縮6km

コースの概要

新居関所駐車場でトイレと体操を済ませます。関所を見学後ウォークスタート、無数の船を係留した川沿いを歩き、西浜名橋の歩道、弁天島、大きくカーブした明月橋を渡って渚園でトイレ休憩です。休憩後は中之島大橋、浜名湖大橋を渡り、浜名湖ガーデンパークに向かいます。明月橋からはさえぎるものがなくなって強い風が吹くことが多いので帽子を飛ばされないよう注意してください。ガーデンパークに入って南エボ橋の手前で解散し、昼食となります。園内のお好きな場所で昼食、散策をお楽しみ下さい。解散時に集合時間を周知しますので解散した場所に集合願います。展望塔とガーデンクルーズは有料となります。展望塔(300円、70歳以上200円)、ガーデンクルーズ(700円、往復1200円)。

(短縮コース)

渚園からガーデンパークまでバス移動。役員は同行しない予定ですが、渚園での点呼時にガーデンパークでの昼食後の集合場所、集合時間をお知らせします(マップを用意します)。

帰路では春華堂うなぎパイファクトリーに寄ります。日曜日なので工場は稼働していませんが、製造ラインの見学は可能です。うなぎパイをはじめとした春華堂製品のショッピングをお楽しみください。

コース

往路 富士宮駅南口==新富士IC==清水JCT==牧之原SA(WC)==浜松西IC

6:30 7:40~55

==新居関所(WC・体操・見学)

9:00~40

ウォーク 新居関所(スタート)・・・渚園(WC)・・・浜名湖ガーデンパーク(昼食・WC・散策)

9:40 11:20~35 12:35~14:00

復路 ガーデンパーク==うなぎパイファクトリー(見学・ショッピング・WC)==浜松西IC

14:00 14:15~14:50

==清水JCT==清水PA(WC)==新富士IC==富士宮駅南口

16:20~40

17:10

参加者の皆様へ

- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

緊急時連絡

由井 英子 090-2778-3899

蜂須賀守政 090-3484-5226

浜名湖

元々は淡水湖であったが、室町時代に起きた明応地震(1498年)と高潮により砂州が決壊して外海と通じ、汽水湖となった。汽水湖は栄養豊富で海の生物が行き来できるため生物多様性に恵まれ、魚類401種、甲殻類59種、軟体動物84種が生息しているとの調査報告がある。湖の面積としては日本で10番目の大きさである。形は複雑で、細江湖、猪鼻湖、松見ヶ浦、庄内湖といった支湖や湾を持ち、これらの面積は湖全体の面積の4割に達する。このため、周囲長は日本の汽水湖では最長、湖全体では3番目となる。湖の北側と南側で水深は大きく異なり、北側は深く、南側は比較的浅い。

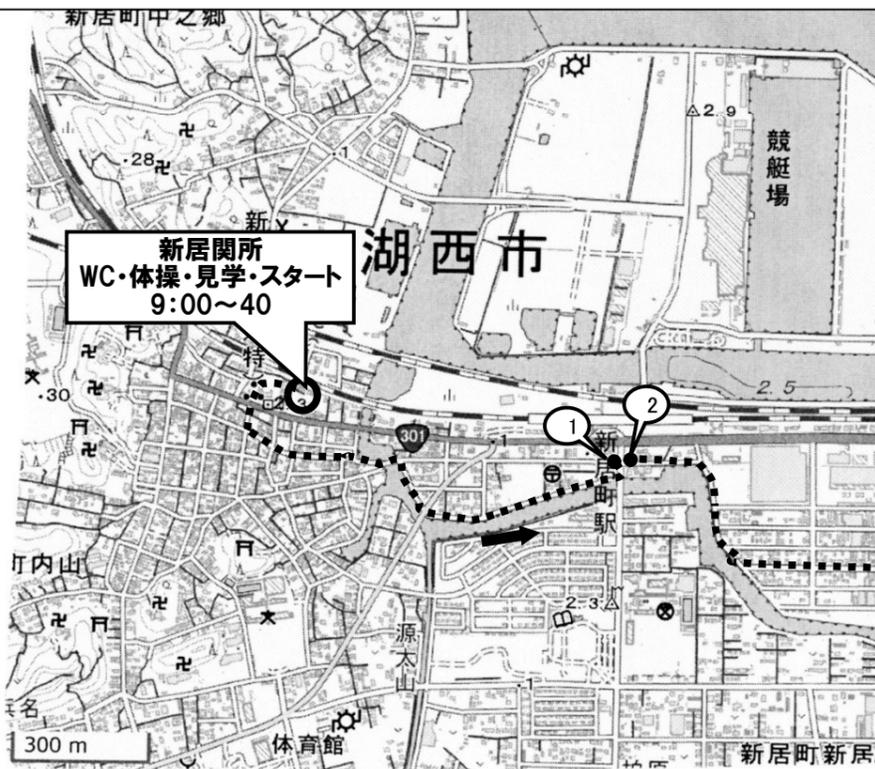


新居関所

江戸時代の東海道の関所のひとつ。正式名称は今切関所(いまぎれせきしよ)である。五街道のなかでも最も往来の多かった東海道に設けられ、舞坂宿(静岡県浜松市中央区)と新居宿(静岡県湖西市)の間にある。浜名湖西岸の今切口に面した標高約2mの低地に立地し、新居宿に隣接し、浜名湖口に面していた。

1869年(明治2年)の関所廃止後も小学校校舎、旧新居町役場として利用され面番所などの建物が残された。主要街道の関所建物としては、唯一現存する建物である。

現在、浜名湖の埋立てのため、新居関所及び今切口周辺の地形が当時とは大きく変化している。新居関所は、「新居関跡(あらいのせきあと)」として、1921年(大正10年)に史跡に指定、1955年(昭和30年)に国の特別史跡に指定された。



次回申込(バス内・昼食場所で)

笛吹川桃の花ウォーク

☆期日 4月5日(日)

☆集合 富士宮駅南口 8:00

☆参加費 5,000円

おにぎり弁当希望者 +350円

☆切 3月30日(月)